

2023年度 日本学生支援機構奨学金（予約採用）申請書

年 月 日

明治大学長 殿

下記の記載事項に相違ありません。奨学金情報誌ASSIST掲載の個人情報利用目的を確認、同意のうえ、日本学生支援機構奨学金に申請します。

| | | | | | | |
|--------------------|-----------------------|---|---------------------------|------------|------|-----|
| (進学先) 明治大学 | い ず れ か に | 大 学 院 専門職大学院 (法務研以外) 専門職大学院 (法 務 研) | 博士前期(修士) 専 門 職 学 位 | 課 程 | 研究科 | 専 攻 |
| 学生番号(または受験番号, 右詰め) | | | 生年月日 | 申請者 氏 名 | フリガナ | |
| | | | (西暦) 年 月 日 | | | |
| 本人住所 | | | 電話番号() | | | |
| 家族住所 「同上」は不可 | | | 電話番号() | | | |

父母等署名欄

この欄は、以下に該当する場合のみ父又は母の署名が必要となります。

- ・日本学生支援機構奨学金に出願し、申請書裏面の「8. 収入状況」欄において「父母等からの給付」に記入がある場合

※上記条件に該当しない場合、父母等の署名は必要ありません。

| | |
|--------------------------|---|
| チェック欄 | 下の内容をよく読み、父または母がチェックし自署押印してください。 |
| <input type="checkbox"/> | 2021年、2022年において、申請者への給付額については、裏面の「8. 収入状況」欄の金額に相違ありません。 |
| 父母等氏名 (父又は母が自署) | フリガナ |
| | 本人との 続柄 |

1. 希望する奨学金を○で囲んでください。

(a). 第一種奨学金又は第二種奨学金のどちらかを希望する人のみ記入してください。

- 第一種奨学金のみ希望します。
- 第一種奨学金を希望するが、不採用の場合第二種奨学金を希望します。
- 第二種奨学金のみ希望します。

(b). 併用貸与を希望する人のみ記入してください。

- 第一種奨学金及び第二種奨学金との併用貸与のみを希望します。
- 併用貸与を希望するが、不採用の場合第一種奨学金のみ希望します。
- 併用貸与不採用及び第一種奨学金不採用の場合、第二種奨学金を希望します。
- 併用貸与不採用の場合、第二種奨学金のみ希望します。

以下2.~3.はスカラネット入力時に変更できます。入力内容が正式な申込みとなります。

2. 「第一種」申請者は回答してください。

| | |
|------------------------------|--------------------------|
| 希望する月額を右記から選んで、記号を○で囲んでください。 | ア. 5万円 イ. 8.8万円 |
| 希望する返還方式を選択し、記号を○で囲んでください。 | 1. 所得連動返還方式 2. 定額返還方式 |

3. 「第二種」申請者は回答してください。

| | |
|------------------------------------|---|
| 希望する月額を右記から選んで、記号を○で囲んでください。 | ア. 5万円 イ. 8万円 ウ. 10万円 エ. 13万円 オ. 15万円 |
| 希望する貸与開始年月を記入してください。(予約採用は4月固定です。) | 2023 年 4 月 |
| 金利の種類を選択し、数字を○で囲んでください。 | 1. 利率固定方式 2. 利率見直し方式 |

4. 「入学時特別増額貸与奨学金」について

| | |
|--|---|
| 4月からの「第一種」又は「第二種」貸与を希望する新入生のうち、「国の教育ローン」を利用できない人は「入学時特別増額貸与奨学金」に申込みできます。希望する場合は、()に○をして、金額の記号を○で囲んでください。 ※この奨学金は、「第一種」、「第二種」とは別の経済的な基準が適用されます。必ず「奨学金情報誌ASSIST」, 「奨学金案内(大学院予約) 奨学金を希望する皆さんへ」で詳細をご確認ください。 | 希望します() ア. 10万円 イ. 20万円 ウ. 30万円 エ. 40万円 オ. 50万円 |
| 「入学時増額貸与奨学金」申請者は、金利の種類を選択し、数字を○で囲んでください。 | 1. 利率固定方式 2. 利率見直し方式 |

5. 法務研究科に進学予定の方のみ記入

| | |
|---|-----------------------------------|
| 「第二種」申請者で、15万円を選択する場合のみ、4万円又は7万円の増額貸与ができます。 希望する場合は金額を○で囲んでください。 | ア. 4万円の増額を希望する イ. 7万円の増額を希望する。 |
|---|-----------------------------------|

6. 本人の履歴

| | | | | |
|-----------------------------------|-------|-------|------------|-------------------|
| 履歴(学歴・職歴・自己研修・家事従事等を含む)を記入してください。 | | | | 日本学生支援機構前(現)奨学生番号 |
| 年 月() | 大学() | 学部() | 学科 卒業・卒業見込 | - - |
| 年 月 ~ | 年 月 | | | - - |
| 年 月 ~ | 年 月 | | | - - |

7. 支出状況

2021年(1月~12月)の支出と2022年(1月~12月)の支出見込みについてご記載ください(必ず両年の記載が必要です)。

| ※2021年, 2022年それぞれの支出金額の合計が, 下欄8. 収入状況の合計以下である必要があります。つまり必ず 収入金額 ≥ 支出金額 となるよう記入してください。 | 支出金額(年額・税込) | | | | 合計 | |
|--|---------------------|-----|------------|------------------|----|---|
| | 日常生活費(食費・居住費・光熱費等)* | 授業料 | 通学費(定期代など) | その他の費用(書籍費・遊興費等) | | |
| | 2021年 | 万円 | 万円 | 万円 | 万円 | A |
| | 2022年 | 万円 | 万円 | 万円 | 万円 | B |

*日常生活費について, 自宅通学者は世帯一人あたりの経費を記入してください。

8. 収入状況

2021年(1月~12月)の収入と2022年(1月~12月)の収入見込みについてご記載ください(必ず両年の記載が必要です)。

※所得に関しては添付書類が必要になります。詳細はASSISTでご確認ください。

| 区分 | 勤務先 | 職業 | 収入金額(年額・税込) | | 2022年の週当たりの見込就労時間 | |
|----------------|--|-----|-------------|-----------|-------------------|------|
| | | | 2021年 | 2022年(見込) | | |
| 本人 | 定職 | | 万円 | 万円 | / | |
| | アルバイト | | 万円 | 万円 | | 週 時間 |
| | | | 万円 | 万円 | | 週 時間 |
| | | | 万円 | 万円 | | 週 時間 |
| | 父母等からの給付額(給付がある場合, 表面の父母の記入欄にチェック, 署名, 押印をもらってください。) | | | 万円 | | 万円 |
| | 奨学金(現在申込中のものは除く) | | | 万円 | | 万円 |
| その他の収入(内容:) | | | 万円 | 万円 | | |
| 配偶者 | 氏名 | 勤務先 | 職業 | 万円 | 万円 | |
| | | | | 万円 | 万円 | |
| 本人及び配偶者の収入金額合計 | | | | C | D | |
| | | | | 万円 | 万円 | |

支出合計よりも収入合計が上回っている(C ≥ A, D ≥ Bとなっている)かご確認ください。収入金額の方が低い場合, 各収入金額を見直してください。

9. 奨学金を希望する家庭事情や, その他特に説明を要することを記入すること。

.....

.....

.....

10. 研究題目(研究分野)

.....

.....

.....

※注意事項※ この用紙は提出用です。スカラネット入力時に必要となるため, 必ずコピーをとるようにしてください。